

港の整備

防災拠点の港の整備は？



山内 陽子 議員

答

前向きにどうあるべきか検討させていただきます。

問

高島市は防災拠点の港の整備を、長年にわたり滋賀県に要望している。しかし一向に叶っていないが、どうなっているか。

答 政策部長

平成24年から、滋賀県が湖上輸送拠点に指定している今津港の耐震化整備を県に要望しています。

問

いつ起きるかかわからない災害に備え、漁港や舟溜まりを活用する方向が現実的と考える。また、相当老朽化し、灯りが切れており、夜間の災害時はさらに危険であるが整備はできているか。

答 農林水産部長

漁港や舟溜まりは農林水産部が管理しています。耐震はできていません。今後、灯りなど施設の維持管理を適正にできるよう、施設の整備も踏まえて検討してまいります。

問

高島市と同様の時期に、近江八幡市は沖島港の整備を県に要望していた。近江八幡市は国から50%の助成を受けて、平成28年3月に新しい棧橋を完成させている。本市でも、できる方法を考え、滋賀県に頼るだけでなく、いろいろな知恵を使って、市の新しい港湾や棧橋がつかれるのではないか。

答 市長

近江八幡市の場合、市が管理する港湾であり、改修についても市の判断となります。高島市の場合、市内の漁港や舟溜まりを改修したり、また新たな災害拠点港などの施設を作るかの判断は市の判断になります。防災訓練に実際に船を使って現実的な訓練をしたいという市民の声も届いています。この辺りを前向きにどうあるべきか検討をさせていただきます。



整備された近江八幡市の沖島港



今津港



海津港

その他の質問

- 琵琶湖周航の歌100周年を迎える準備について
- 臨時的任用職員および嘱託職員さんの待遇改善について